

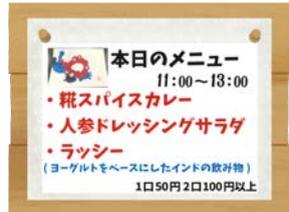
7月30日(水)、オープン食堂を開催しました。いつもは土日開催ですが、その曜日に来られない方の為に、今回は年に1回の水曜日開催です。来場者は準備数ピッタリの90名、その内、新人は35名でした。(他運営・職員で40名)皆様、誠に有り難うございました。今度も猛暑(36度超え)の為、人通りは少ないものの、入り口に新たに設置した「扇風機型ミスト」は注目され、オープン前にこのミストに当たられる年配のご夫婦もいました。また、来場者に教化部飼育の「カブト虫」を進呈しようと入り口に看板を設置。これを見て、初めて来館された男性が「いや、手取りです」との返事に残念そうでした。また、他宗教の初参加の方もノーミートの意義を知ったようです。次回は9月7日(日)です。皆様のお越しをお待ちしています。



オープン食堂 開催 年に1回の平日開催 7月30日(水)



36度を超える猛暑の中、入り口にミスト扇風機を設置しました。ミストにあたるご夫婦もおられました。



運営委員会で食中毒防止の説明をする、食品衛生責任者・住永職員。その後、講師会による運営委員祝福の聖經読誦行。これによりオープン食堂全館に、運営委員を通して祝福が周囲に広がる。



トピックス 人参ドレッシングサラダ



「カレーがとてもおいしいです。お代わり出来ますか?」と何人かの要望に、急遽貼り紙を貼りました。本人曰く「次はそばカピラフ食べたい」



- ・靴スパイスカレー
- ・人参ドレッシングサラダ
- ・ラッシー

「サラダの人参ドレッシングがとてもおいしい。どこに売っていますか?」「手作りです(運営)」「そうですか?」と残念そうでした。このことを苗加さんに言うと、「以前は販売していました。」とのことでした。



レシピは教化部にお問い合わせ下さい。



愛によって調理されたる食物は、それは全身に調和ある働きを与えて栄養をよくするのである。

運営委員の皆様、有難うございました。



寄贈頂いた3箱の人参を使い、カレーとドレッシングを作りました。



一つ一つの野菜を丁寧に配膳



オープン食堂来場者にカブト虫プレゼント



教化部飼育のカブト虫、先月は地元神社のお祭りに提供しました。今回オープン食堂来場者にも提供しました。今回オープン食堂7セット出ました。(虫かご付き)ある男性はオープン食堂の看板よりもカブト虫の看板を見て入ってきました。また夏休みなので小さいお子様も食堂に来て帰りにカブト虫を喜んで持って帰りました。

玄関で野菜・苗木販売

教化部屋上で育てた有機野菜のじゃがいもとタマネギを販売。全部完売しました。



野菜類は100円で販売。信徒提供の冬瓜は200円で販売し、完売しました。



オープン食堂初参加の他宗教の女性の方(7月の練成にも1日参加) 教化部長と立ち話

教: 生長の家では人間神の子救われ済み、と説きます。
 女: では何故、人間は迷うのですか?
 教: 本当のこと(神の子円満)を知らないからです。
 女: なるほど。
 教: でも明るさが無いと神の子は出て来ません。
 女: だから生長の家の人は明るいんですね。先生は飛び抜けて明るいです。
 教: いつも楽しいんです。
 女: 最近他の宗教に勉強に行ったら、断られました。生長の家は良いですね。受け入れてくれて。
 教: すべての宗教の神髄は一つです。時代や民族によって色づけされているだけです。
 女: なるほど。
 教: 世界平和は日常の生活が大切です。肉食はしません。
 女: だから今日もノーミートなんですね。
 教: 肉食は殺生。殺すものは殺される。しかも環境負荷が大きい。飼料(とうもろこし等)を人間に回せば、飢餓の人が救われます。
 女: そうですね。勉強します。



「わー!」カブト虫に目がキラキラ
 手に持ってニッコリ
 子供達、喜ぶだらうな~